

富山高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	情報処理 I	
科目基礎情報							
科目番号	0019		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	機械システム工学科		対象学年		2		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	インプレス できるEXCEL2010						
担当教員	坂本 佳紀						
到達目標							
表計算ソフトの概念を理解し、作表や関数の利用ができる。 PowerPointで作図ができる Officeソフトを連携させた総合レポートが作成できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	表計算ソフトの概念を理解し、高度な作表や関数の利用ができる。		表計算ソフトの概念を理解し、作表や関数の利用ができる。		表計算ソフトの概念を理解し、作表や関数の利用ができない。		
評価項目2	PowerPointで高度な作図ができる		PowerPointで作図ができる		PowerPointで作図ができない。		
評価項目3	Officeソフトを連携させた高度なレポートが作成できる		Officeソフトを連携させた総合レポートが作成できる		Officeソフトを連携させた総合レポートが作成できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本科目では、技術者としてのスキルとして情報及び情報処理機器を使いこなし、情報を正しく伝えることを最終目的に、下記のスケジュールで授業を行います。前半は表計算ソフトの使い方を、後半はプレゼンテーションソフトをの使い方を中心に、技術のトレンドを交えた講義を行う。これらの技術を用いて、今までに学習してきた化学、物理の知識を用いて解決できる課題について課題解決のための提案書を作成することを目的とする。						
授業の進め方・方法	授業、演習						
注意点	・ Officesソフト群を用いたレポートの作製を基本としています。本科目の総合レポートでは情報処理の知識だけではなく、中学校や高専の一年二年生で習った化学、物理などの知識を総合的に用いたレポートの作成を目的としています。理系科目だけではなく、いろいろな科目の知識を再整理しておいてください。 授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合があります。						
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	ガイダンス				
		2週	表計算ソフトの概要			MS-EXCEL のブック、シート、セルの概要、基本的計算機能、関数機能(sum,max,average など) 、	
		3週	表計算ソフトの関数			絶対参照、相対参照を使い基本的表を作成、	
		4週	表計算ソフトを使ったグラフ作製			データからグラフを作製する。	
		5週	表計算ソフトの演習(1)			MS-EXCEL 演習	
		6週	表計算ソフトの演習(2)				
		7週	表計算ソフトの基本的なデータベース機能			Vlookupなど)を使いMS-EXCELを用いた基本的なデータベース機能について説明する。また、近年のコンピュータの利用の形としてのスーパーコンピュータやクラウドについて説明する。	
	8週	コンピュータの概要			コンピュータで利用する単位、ビット、バイト、キロ、メガ、テラといったものを説明する。		
	2ndQ	9週	中間試験				
		10週	プレゼンテーションソフトの概要			MS-PowerPoint の概要、図形の書き方、レイヤーの概念など基本的な操作を説明する。	
		11週	プレゼンテーションソフトを使った図形の書き方(1)				
		12週	プレゼンテーションソフトを使った図形の書き方(2)				
		13週	演習問題(1)			Office ソフトを利用して化学、物理の知識を利用する課題に対して問題解決のための提案書、ワークシートを作成する。	
		14週	演習問題(2)				
		15週	演習問題(3)				
16週		演習問題(4)					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	小レポート	提出物	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	20	80	0	0	0	100
基礎的能力	0	20	80	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0